

令和7年12月15日

保護者 殿

北谷町立北谷第二小学校

校長 太田 薫

(公印省略)

通学路の安全点検の結果について（お知らせ）

師走の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

平素より本校の教育活動および感染症予防対策へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、みだしの件につきまして、今月、沖縄警察署職員や北谷町役場の職員、教育委員会立会いの下、学校周辺の通学路の安全点検を実施いたしましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。各家庭におかれましては、児童の登下校の交通安全にお役立ていただけますようお願いいたします。

記

イルカ門側の一方通行の道路

・車両が歩道に乗り上げて駐車していることもあり、歩行者が車道に出て通行している。特に、授業参観日や運動会など学校行事の際に多い。

⇒・児童への注意喚起と日常的な安全指導の実施。

・保護者への注意喚起。

・運動会など大きな行事では、駐車禁止のカラーコーンを設置。

上勢・桑江児童館前の道路及び運動場横の道路

・交通量も多く、坂道になっているため、坂の反対側が見えない。運動場横は「ゾーン30」区間であるが、スピードを出して通行する車両もある。グリーンベルトはあるが、路肩がない。

⇒・日常的な交通安全指導の徹底を継続する。

・交差点に毎朝、交通安全ボランティアの方が、交通安全指導を実施している。

・運動会では、駐車禁止のコーンを設置している。

桑江グラウンド付近の路地

・車幅が狭く、車の交通量が多い。

・登下校時や放課後など児童の徒歩や自転車での通行も多い。

・路肩がなく、駐車している車があると、歩行者が車道に飛び出て通行している。

⇒日常的な交通安全指導、自転車の正しい乗り方について継続指導を行う。

正門前の横断歩道から県道24号に抜ける道路

・登下校で利用する児童が多い。

・朝、夕、車の交通量が多い。

・歩道がない。(グリーンベルト帯有り)

・乗り降りで車両がグリーンベルト帯に停車していることもあり、児童が車道に出て通行している。

・信号待ちで停車中の車が多いため、運転手が歩行者に気づきにくい。

・道路上に設置物がある。

⇒交通安全指導の徹底を継続する。

・道路上の障害物等を適時撤去依頼する。

栄口公民館付近の道路

・車幅が狭く、交差点が多い。歩行者用の指導線がない部分もある。

・車の交通量や歩行者も多い。細道や建物が多いため、児童が建物の門からでてきたときに気づきにくい。特に、低学年の児童は体も小さく、運転手から気づきにくいため注意が必要。

⇒児童への日常的な交通安全指導の継続。

・グリーンベルトの設置や注意喚起の表示設置等を依頼した。

